泵稿 控

1949-

文部省撰定教育ノート大學高専用

B朔五番正四十枚為80六,小賣業者取買價格 甙 抬 闆 七 抬鏈醛和二十三年度第一‧ 图半網分用紙京都‧ 大哥ノート製證所製造

などみると、うなは軽れをつくつて生活するとある。それから、その 群れには、一致のオスがいる。それが、その野れのリーダーであり、ま 配名であって、何役から、ときには十級致め、メスを終えている。ってり、 一夫するの生活をしているように書いてある。

これは、そこの馬について、ななかのられたことかしらまい、最初の似着を、つきなうつきなと掲載しているうちに、それがいのの回にか、カマー級にコロス、いれれていることのようを取扱いとうけ、しなかって活むそのの方は、カマーののことをよめいこんでしまう。

しなり、人間の生活なつて、いるいるあるのな、耐気のように異まって生活しているいではあるし、同窓へ中サルド、まなしい一軒至の生活はある。また、かとなりの中国で、モニホらあのかっとつづく、いわける国部圏では、一夫多恵水善値だが、キリスト教園では、一般に、一夫妻である。

人間のことは、まいわい、ある報告まで、わかっているから、一ところの一たとうは中央アンティー生活をよって、るれをただちに、人間一切の生活をみてにまうような、接りはかかずをいてあるう。 けんぞく、それがりつのことに与ると、こうしな後のが、平気でかかされている。 動物を否の意信でする。 松舎を持ちるる ころとはらいか、 自分で 動物の生活をとなるかめてみようという古るが、きかずに言いからである

現在ののないだ、野生にちかいかでかいる。 るちくなりないで、有明海

P.2. と日向独とのあいだに突まざち、高井岬に、この発生をよかいかでか、80 ・経性といる、人向の保備をほとんどラサデに、なかに製造している。

これを野生である。といいわれをい理由:地やとの人なちが、毎年、社になると、その春に生まれた。かやの子のをかで、オスの子がみを捕えていまうから、ここのかでは、オスとメスとの任意が、野生状態にかいて予想まれるところとは、いちいるしくまかかんとのに至っている。 すをかち、メスの粉に対して、オスの別なけるにすくない、他の矢では、野生にかからぬまだとしていても、この矢ととりあげると、アナニちかいということまえ、どうかと思われるいらいた。

双左は80後ほどのかでの中に、3級のオスと、/酸の若オスとかいる、かっなまし、一夫多妻の生活をあるそのまら、ニニアは、まんの苦労となく、初まかぶかなえられるように、仕組まれているといえよう。一次のオスに平均20後のメスだからね、

しなるに、ようしたわりか、そういうぬまけを云えられているにもあれたらず、これですとは、こびまでか、忠実に/題のメスをまとっている。これですを包でら、カマは一夫一婦だ、といいたくちるであるが、かれぞとかるのオスは、連携又聖が、いつもちがったメスをつれて背いていた。そのうえ、このオスなって、たくて人メスはいるのに、34後そつれてかれば、まず成分のよい方であったなう、これではかに書いてあることが、いっこうに当てはまるぬのである。

* =9ようにオスの努力が振めないならば、そこには、オスならはまれて生活とこれるメスが、たくかんいるめけた。 京に書いてあるように、かてか

それなれたつくつと生活するものなら、そこには、オスにりードされまい、、メスはかりの発れな、で生であいのでを及ろうみ、

しかるに、この先も、じっせいにかのヤをみると、われわれの予然の当ら 一格にとかわれった。メスの中には、「可張をが組入で、いわゆる辞れをつくつ、 で生活でこれるそのもある。しかしまた、一般なみで生活しているそののねが、 恵みに多いのである。また、群れをつくるというでも、せいせいち、台頭までの 辞れである。 菜をまたりの大草糸で、大生な馬蹄を見をれて目でには、これでと 解れなる。

そうとも多尾切には、事情がすこしちかってくる。この対力には、メスタカルらり習好に、オスのところの出向いてくるのである。そにできてに、オスマサルとした、一時級を支尾集圏ができるなる。そこだけを見れば、一点の書のようにそ見なる。しなら、多尾の何くだメスは、さつまと引きあげてしまうので、メスの最がれにはつねに変動があり、写倒するる大生でしまうので、メスの最近にはつねに変動があり、写倒するる大生でしまうので、大生くをうない、なかこのようを集倒で、メスのあいだにオスのありあいが、かこるようをことはながった。

人のでき、ところいようで、男子かなのところもおれば、男か同時でのところもある。 かったうで、一種に消しがなられないものであって、よいのであるまいな、そのうとかった人のよりで、 セックスによるちないますでまいしたかからいえば、オスよりとはのメスといるなろう。 リーダーとか、よると客とな

1=\$3至成本,15为下生まるとすれば,十只太军五功合义,*2 ******

一夫一事か、るれとと一夫多事か、という同途に至ると、かつの私会とは、これで表向き色のた弦律というてのかざい、しかし、人間の社会だった、弦律の田がまと同わず、いっといは、一夫一妻ということになっていると、からなる一夫多妻のそのも、あるいはその屋の、一妻多夫のものもあるようら、またそうしたことは、年校とともにかわりもしまう、カマにようこ同じ来因からくるのにをきか、あってよいのも、

すに書いてあることなる、とこへても使用すると見ってはいけない、 それは、一つのケースとして、でいいなすまない、 高子的物の生活は、 もままこし、プランチーにあんだそのである。(1949、6·5)

南物なをの社会を

1

自然性態にある動物の生活を見給え、いっとさままではあるか、 れれわれる限に、その動物が、事務生活をとこれるように又える物合と、 集團生活をしているように又えるか合とかある。テーケナーという粉とので あば、集剛生活がないまな流、あるいは集圏距表が社会距差があるとか えた、ただし集圏といっても、その成立はかたちずしゃ多がを乗いるか。 こでの動物が集合してかれば、もればすごに集圏残棄するからをなった。 である。また、このような単合状態が、かまらずしも長つづきしまくてとよい、一般 粉形表であること、集圏段表はこれ社会配表である。とみえた。

すると、下鼻を動物はしばらくかき、一般なせの方になかられ、受精のためには、似れなけかを人ろかの形で、集合したりれば、まららい人うを動物であれば、一つかかとせま、かららずるとになる取れが、保生うそのとしなりればをられて、更素はいかに、われわれの原に、多数生活をしているように見るも動物であって、、銀の一生の中には、まくをくとど一変はどころで、また気を活といいうるようが、いれなけのなるをかして、またのれてこをかればならの。

つは、集働でもつき、ただらに社会を見るとよらいのか、デードナーはもうは得していまい、学働といっても、ほんの保然で、競をつま合わせたようを基例は社会がよりにない、社会犯名ではあっても、またはんとうの社会を配われた記念ではい、その学働の構成更が、ましかが至いた、地手からりける利益を求める、集まったような集倒がけが、ほんとうの社会であるというのである。

社会限義のをかに、1をかとうの社会を取めた大阪教と、35で気い、うそのた会を発力した犯義とかある。という参えなどうか、と思うな、3の名かけが、学園とつくなっとによった。神会を得るいるかでうか、ということにあるとすれば、これはなかをみないかいいう生々である。もちゃてれば主教好を記していた。教力でしまうかるれかあるからである。

おくなというものの色記は、どうとでも下すことができるであるう。しかし

いままでの動物社会学をは、人間社会からは一種の包入配名をもつえ、動物社会を見ようとした、社会というそのを、またか、われれの形だとうべき実体であるかのように序えた、集圏状象をよって社会観光であると見たのは、その現れれである。そこで、そこでのこれはは、まだしものをでかいままれてのを、個から、たいったものを持ちたしたよう、と参加はでしてしまったのである。を学をとなったのである。

まの前車の動をますままいまうにして、あらたに、われわれの発売之れ、動物においる社会という尽之は、つまのようなくのである。動物によって、一切的を集まてくるとのとあるうし、心科がにうべきはを集励をつくるとのはあるう。また、されをつくることによって、その成物が利益を得ているように表したあるうし、得ていないようを集励とあるう。レグル、いずれたしてで、かれる集励ののくられる。可能性のあるできまして、社会と尽えるのでする。いままでの、実体がな社会が足上、はいめにひどくちなったようを印象を、よるなく気のもまい

共国のつくられる可能性のあるがは、同様に、集団のつくられまい可能性ともるががある。それが社会であるとすると、社会においては、集団かつくられていることはあり、いまいことである。社会において生色なる現象が、オーマを対象であるまるが、美国配象を、社会状象であるのと全く同時に、非に集団状象をまた一つの社会状象である。ある方のかが集団をつくるということが、よの動物の社会状象といるののはいうことが、また、その動物の社会状象といるのとかられるのと全く同じ意味にないる。他のある動物が、集団をつくらないということが、また、その動物のないない。

はかいまかいまするため。からいちかったりする可能性のおよけか、というさうなるいまかいまするため。作業は対きたりまなかまえたれるしたないが、そこにはやいまり、業体がなるとをみえているのである。それは、この内中にかいて、集団かっていれていたうかいるまいか、まるため、まるにあるとなるとなりにあるかった。同様なのかかかいるからをみえているのである。それは、この前がかのいるいるでれたまとははもの、そのうえに展向するためである。それを一度また会となるのであるから、

この社会は実体的であるというでも、同己のまてのではない、それはつれは

2

こういう立めにたっと、集圏と非集圏、あるいは集圏主任を争れては とは、対立的などのではなくで、どちらどう七会生任め一つの歌かれてある。 という集圏を非集圏と次、社会歌点として、一つづまの歌気である。と いうことになって、デーゲナーなどが、いるこれがほんとうの社会な、これはちゅう というように、かっなしくをえていたことが、かかしく思われてくる。

レネレ、ここでもラーコケースかまないことがある、3だけ、いままご、子園はみをらずしてきた会ではためったみもしれぬる。それ会はみをらずな問である、というそえに学なれていたために、また会に対する事を対象は、この子園を構成する101年である。というように不えられたなみったことである。ため言するまでは、またなけのはのはまた会ではないといく、つけらるのかのはまた会ではないとれて、つねにまた会とけるようによったとうとするとせる。あったであるう。

しかるにこれを、われわれの主があらうまするまらは、生風と10次を注意 をはまれて存在するとうではまい、あるのは集圏生活とや効率をは、とれら まで気にといる。またない集圏をら、非対きなは非安園とこのかのなという ことにそをうる、とうでをいった、ませ気に対しては、年園 4101分を 団だ の主がになってのである。といいろのながける面がしては、年間 4101分を 団だ

ものうえ、いままで、年間とか、101年とかの手人できたそのか、しつはきつと可能がない。あいまいをそのであった。たとなば、われかれのがはは、これを101年とぞえるのか、毎月であるか、見方をかえれば、101年の年間である。一方で、クグラディるサングを、いままでの話がするは、101年の年間とみて、これに発行したいう言葉を当てましたが、見方をかえれば、この一つの間にない、われかれのよいに初かるよりになるようではは、一年のサンジを10年の年間と外、計算とのするではきなから、一年の本にもると、これを影響を見るれて、101年と

22m3、まことに 月を干をくめてある。

英国と101年のですりというのが、このもうに展集のまく、あいまいまとのでするかまり、このあいまいまに対して1まかがかりしたままで、毎回記録が、すきかち社会記録であるといくらいコンサンと、あるいけほんとうの引なとうそのませ会とまずによかより、それでけるか上の接合をまずいているになまでい、毎回によって来せ会となったうとした、かままでの3テまかが、最終をそれに到したが大きないのは当定である。そんを記りまいまのが、よくといまえて続くとっていてまなりのだと、不喜に知りぐらいである。

りれかれは下では、年間生活を草地生活、あるいは、共間ままかまたしてからのはたり、草材の101なとで、一つでまのものとみでいる。たから101など社会ではなっている。それないは、ままで101なが、かるいのあいだの、いるいるを1214を取りすがである。その101なが、共富の方面にひるうことは、多数の方面にひるうことである。それによって、101ないは、生間をつくったり、また電子になったりるる。

マンで、こんどは、このままなにはなく東村といるのではいとは「あか、ということがはつまりてえいたり、年間はこの101かの異なりと兄をせばないのである。年間は、かれかれのまかでは、そは年まれにおりのまたである。では101かとは至にか、それは一つの生活を12である。それなの事はである。というまままでもできたりならとはいったでかけ、年齢がりないの生活をらればらこから、最力があるというになりに、まればないかにとかいればないのがなりによいました。まれなりのまた生がはなかのではなったといいます。これなりのまた生がはなかのではなっている。というさはよっているからである。

こういうきみかる 西出帯にてみると、生はなりとしての10ほと、かれたいのまることで、かれる高いないを、見まれたの10日ものあいなに、食いちかいのあることで、かりまからのからいはまい。一下一下の前のからここにきみになりしないである。それであるかの15年のでつている。一つ一つの50世は10日のではない、スラいうそのまりかの15年のでしている。一つ一つの50世は10日のではない、スラいうそのまでは、はいのてここにきみしたもうまりしまか、でま

二まれずつくりはないから、定別をよくできかかえしてほい、つまけるいかられた、えいがないなける101年とは1501、一本一での1数を力率、たの着をのいれてている前をおな、のれをかれかれた予問がは、101年はと 然のでいる。 くみるにあかには生活があかまいゆえ、ご表ルなかれば大きな、それならいめゆる女をななは、あれは生地かかかあるかればよりないである。それならいめゆる女をななはないから、同科に失れた、つまりこうハラ・ファ、 とは、なん一かんとから、同科に失れた、つまりこうハラ・ファ、 とは、なん一かんとから、できって、こうからできるして150元、こうがよりまっている。こうがものである、こうがもの子だとか、ままなとんいつと思いるる。こうがもの子だとか、ままなどとかいつと思いるるまとに、まずこれがりの子だとなってあるう。

われわれないま、ユスピナスやデーデナーの動かれた気をとうさむと、ユラ気の事かいにたる、こういれのはならぬかのなと、まれらなあつまってつくる集別のなめによれて、ユラレ大学別一才をわか、われれのりになる一下の本に対比されるでき、クタララゲの身体や、こつがよのでは101年であり、その東をで、いないと動かずた分の一方の代表をであるかってうに、ありおれているのにある。生かれてのがあたがには、こうしためにかいても、報本的に豊き別のうれたはできまい。

(1949.6.8),

f Andry→Bocker Limits

-> This is a complete to the complete

100 - 3 4. mi + 5. 4. 5 (6) (6)

171 750 . 350 . . .

3, 17 8

the state of the state.

1 martin de la companya del companya del companya de la companya d

飲きりを業体、をかりが、はながける。しかし、でしばおいか、一方では 新りなくな、トナカイを切高し、この投が、というとか、ましからなから 一般にの移動を削減してはないはながない。つかが、心間ではない、ため まりかん係るして生活をからない。ことは、そのかいこれないが、からのよう イカラ、これを別いるる単性のそをかった。ないた会を持ったない、からのよう た 役成一切着で対しませいができないの、発達を見てことを「生食」です 3、寿料ステッパのオロチョンで、キロ、繰り、いりを飲みません。ここではよりかのなかりに、影点とよてのでもでいている。

取事件にはなからなるのなる。では多れらいのはではない。 すらいら、されば人間の食物によるい。というないがないですらいます。 すらいるといかするいとはなかがない、一回につかったい。 では、なくいとはないという。マニーペーディとも、たりないには、 となりまするにある。これではなりでは、様にといて、ままでは、 していかといるののはない。これに、かん、かったい。ではない 一て、またいかから、またいでは、それを含むないという。で かよれるみから、は多いくない、からで、これによって、

100 - 100 -

25. 11 25% 3 m

2 . 1 /0:00 of . 1 ... 1 / 1:00 = "1.0 0 1 ? "

5- 45-36 1/2

 $\frac{3}{7}$. . $\frac{3}{7}$. . $\frac{3}{7}$. . $\frac{3}{7}$. . $\frac{3}{7}$. . . $\frac{3}{7}$

(1) 34 311 まれた、うしいかいか、もいってきない。 カーステルス (1) をからない まる。というできます。 サイア・ディック (2) まつ ローロー・ステス (4) がらない ないない まっという (4) かんにいまい (4)

(日本成のでは、100mmの 100mmでは、100mm

120 16 17 021 7

(水上に(だった)なない。 まじょういますないが(といいいか)は、10年のなかには、ではよっているでは、あるはまらない。これは、まではらいからないがあっているが、からからないまという。 またい またい あたれい 第475年間といるにあった。 1745年間に、ならいのはり、ごうかないは 1回程になるにいる。 1745年間に、できいのはり、ごうかないは 1回程になるによいで、1745年間に、175年間には、175年には、175年間には、175年間には、175年には、175年には、175年には、175年には、175年には、175年には、175年には、1

場合の対象のできなるとかり、手段は変更は、なないとなってはない。これではないではないではないできません。
 これではなるなりをはないできません。 できない は、このになる ことにないできません。
 これではなるなりをはなるとなっていません。
 これではなるとないできません。
 これではなるとないできません。
 これではないできません。
 これではないできません。
 これではないできません。
 これではないできません。
 これではないできません。

5 つかなまりまわ所にかれ、19 つきというにのは、いこれまでいるので、 11 かいいまんとうの 生になったいます。 まいてんま、ことができるといった。 は1 なのはかので食みがけない。 そいたといるといっととしましましました。 ないは 19 にはのはなる 共分なでき、2000をいっととしまではなった。 せているのは、 あたっとはよりないによることができます。 まきくちい

世間は、は後の報告には、(のから)、アル・カーからできなかります。「みれて全く同いがあましま」(のから)、それといからでない。これをはない。 かんがら) がらしまれる いっとう だいしょう かんがい かんがい とうあま、 マーの がっすいしょう (できる) まっとう (できる) まっとう (できる) ないがらない (できる) (

10分かれと報の方は成し、そのでは実は、これをいれていれているが、111の れ、一番年のまからまのをいない。 どれをヤフスや ディーリ、コードでは こすりまっている。これに、いまれ、いなれるのではは、まち、からこので 1生まれているの、一般のもは異なるでのからままで、これによった。 あかで、まち、かはは、これでいるにきを見得していまってはまし、こことは もりとはないけれてく、ものとい、これからでは、おより、1、1のは するわる 物質によっているが、これによると、ままでは、

・ハ、コックはたれ、かい、大はななまなが、これでは、までは、も コかに、 カル もは得けれるいまか、でない だくかない 常にして いができな水料は、ちゃったまないが、かられ、ないは、ハーベランを せばれての女子はないようのはいかいない。 インはながになってい コの(のはいと、すご、かめ) ("puidon)できるもに、1 「1010 45 メッ いののももないとない。 こうのだとなるとであるだと、1 「1010 45 メッ

松素的信托会议, 等级的主要之一、一种为 等级的 中心

・カル、コロジンを指いて大会から、マヤチを変更が、ないが、このできた。 いたすべての異対ののでも含めるます。サリカロー・ロップをでして、マニュージ よ、おけ、自動引はい、マントので大学がから、このではないには、これに ときいなれて食とになる。ではできて質らでいる。

全地味的、かいとかからでは、124 - 1111, たい、これは、これは、12 - 12. 11152103111、また、さんがはなかいとかいかとすができます。 1111、1910と表が、文中的で、まままないだけには、またにはなる。

まくからくいもくめ、 食り (second distribution かりつ コン・ロック 5 まれわめの) にくまするか、かいいが付か、いかいはいか。 つりつ うがを くいたするとき、 全事機などでもとからだける

うが似れたのから、マンド、高いない、名から、名から、 はくし、これでは、またまかか、 最近ないをからしたのと、 だからはないに、 さいには、またまでは、 まいとう またまった はい ないがら またかい しんがい はいかい かいがい またまった ままがない でんばい でんぱい また かいかい かいかい またまった はいまい したかいことがった こうできまれる こうかいています エスキャルルル しんかいことが できまれる はいまい したかいことがって ままれる はいまった いまいはいまい、 しゃかいに これがら でんしゃ あいの でんしょう こ

ちゅんはないない イベカイト -16 生からからないないないない。 マングリング・カラコスライとはあった。 1014... - 1-0ましょなどものない あかずなが付ける生生になるがら、かから、ましょうとくなりという で、なかないがみなけるとなるできない。

接続が変にかれるままが、上にかけ、多ので、これには、またいました。 かまの質がとなるとのなが、からない。 ましか人がは最後、たらないという。 からせてはまり、ませんにはないない。 ないませんなるのは、ませんには、いかいが、いかいは、いかいない。 ないませんできるのは、ませんには、これがいかい、いかいは、これが、いかい かまま様々異なっとも、よい変として、これがいかになっている。 そった、大りできる

・1:00、大学職のので食のか、一つでありにはなってはいます。 たまないなくとも、これをなる。 またい こうずいののまないのではないできます。 い、まるとながれ、このかにものかまかせないのがあり、この、あっているできない。 たといくは変にとい、このかに食のせないのがあり、この、あっているできない。 で食を養みてといよりにまする。 あいり このでまってい ほう これがられる まする、これに、これはまだりで、15年1日の み間のでき

219, 79 0 (0 C) (15 11 11 15 16) 1/1/1 (15 15) - 1 1/1 - - 1 . .

19 6 ススマガタにきると、一つからしき あゆいれてかんのかだをうまる 101, 10030 1 10 11 1212, De fact, 1021 211 11 かなかのできる。京州ははままない、ほうからい、しのからは、ラサー 行から生まれ、あしかはいけるとなった生で行ってもいっととなる いかととつていまい、大からまかっちゃ、とからココングでは ない、おおらまつなしまでたかのととも対ないまして、東京でかららいは 11: というなようらしき ひき引きらけ、そのかいしにのうま ミュオーショ 15年できるようはい 一年から第一代は、一月、かしとしたいの人 - 4月分かる。 つか気をとかいる、かはいけ、とれかしかす、いいこ 111、シスト拿き「動きななのとせいなり、それゆる」ではなっ がいはのまする。これをおかいかいのかという、それのはかにないかっと からなりがりないのはは、そのおはとこでということ、 12とそのかり、まないはその別はの見きというでは、こうのでは、こうで、 没たのうものはらりのはなりに シャルチ・アイエンがこのアリカンマント けいはかればなるでないならをかのみずだらひまでは こことと あるいは京村学生はそいわれてきたのか、これできるは、これのラインと イケを授物は実験ななれば、なるのではしているのででしている。 「という大行は、 うこかは気ができるいみもではないかってまい

高知的のの移植性 我们から、おいれば、これに、これになって 強力ら出現する。在でからは、そりましているが、大き、から、なってきる。 まとからいかかのかは、そりませるのがと、から、から、でいることが ありあえるかりかの大はまるではることが、一人ではない。でいることは とはや毎は同じないまできた。そことはからままでは、これがない。 事かなは、野生の野島、砂原は、これが、カリンとは、たいというでは でいるがあのかかが、ただいとある。また、これ、ランピューリーには たいといいそのは、ひとなりによってい。

は大きに、サモノにものと、管理の関係を持ちますといった。、ではいいまとかれる、たともは、からのからは、ままれとのから、ちにもで、すだいないのかから、発展のためにかずます、高齢のはなれるのですが、これでは、ないないないでは、これでは、ないないないないでは、これでは、ないないでは、ないないないではないではない。なるでは、これでは、ないないではないではない。ない、これに発展している。これに発展して、後ゃったと、

程れ対なのでは、京場ではできます。かりはかいのでは、ここでかいは、京場でしまい、京場を野場するようまでとれましまい。京場を野場するようまでとれましたがは、かかかには、10月のはのははないまい、かりにのはのははないまい

野女な所のの門神は、まずのは、さかない。ここははいたー そのもががれなかり ― これをテリトリーという そがいかまし、か

高の努力のは対すり(名)である、電子れと辞れとなっていまから、電子やするようなと生には、 最近の指揮をかられることがあるから、電子がする。 電子の 一切の 1月(末は、また、二の一般のリーンー オリーブーの人)(注:不るることとでする、リーダーには、電子の中で一般人を注はある人のなったるでは、これではなるのなどながけていて、 アリトリーギリは、 発力ははあのまとながけていて、 アリトリーギリは、 アナリンと 足られる、

サルの最れませる サルのえせなけ、代表的ななすれることなる。いかし、その中にそいろいつを例が考えること、キエザルの発れには、まなはコヨリレスが活をかり、今日の日本とは、まなはコヨリレスをというままった月到的がまい。

= キンザルのまと気にきると、るまたの中に、いるははリーンーが、力のられる。 分字の見けるはまたの月られでまいか、大きな気をいの中に、いくつかのサブ・ グループのがあって、その一つ一つは、クモサルのですれるように、一方の分と 1万となの早かよれる月にとれる。ですているのでをいかと思われる。

そう一多世人で発人存のすせまにまると、これなサブラループの一つつつの新立となるうまものな、その事業やとしてう思められる。なしてテナがサルマル、1818と25の子はというのな、その存みなまですれてある。

=のまかりは、十ルかははちすてももに、その君をれない事に特別してからのも、死わまとののようである。を人とをれば、1分1年といえば、マホイ電車れといれば、サウものであり、一つの間号にまできているからである。

人のの場合のまたまでまた。 「除るまですこれるければ、これは2下の多な生活を行かまるまた101なかいなるとこれるのでから、 ひれであつとてまなまですか、 この 野れの中に、早とその早が飲力で育てこれる子にとの集中かるる、それが、京後である。

人口の最初のまで会は、電子のませまであるというがら、新社社会であったといううそとなるる。 しかく、今日とるようを新校がはの、あるいまが教をなっませ会は、そうとはしまるわけで見かれるこれであるえては

野れずせえであるうか、とはお物院の一当年前まで生ていた思季れるの会で、人口の一種、関しえたとをえるよりで、ないるないれるでの関境と然之たるか、みましくにないか、そして、その方との、千ななが何にかなったった。かれるのである。しかし、その101年にいつは、人口の早とその子屋からまる。 新族に、各の程序制度かかかったが、一種の50101年か101年である。人口の最初のみで写にかける各年1月1年の、記憶であったが、一大多多であったが、それとと一丈一貫であったが、ということと、マのまで育む、こうれではのませ会であったが、それのとどしていてはのませ会であったが、ときのよことによって、かのであるがはである」のようとである。こうのうで気であったが、ときのることによって、かのであるがはである」のようとである。こうのうで気をなったからにあったが、ときのることによって、かのであるがはたる」のようとである。こうのうで気であったが、ときのることによって、かのであるがはなる」のようとである。こうのうで気であったが、ときのなことによって、かのであるがはたる」のまた。これのことである。こうのうで、これのことによって、かのであるいのでは、からことによって、かのであるがは、一人口によの、京が美に対している。これでは、からないない、

(1950,10,31)

「人同の位置ラチ」

原名というものが、他人に対しての自分であるように、人のというのとまた人のに対りを対しての自分である。ことがうは簡単であるが、こうは生物の一気といる人での自己をデリモをなってのお、ハックスリックないたける人ののはまりであった。

人間はないかに、生物からばにいまりであり、かっ生物は化更の最后の一系にまって、ようやく出理いたくのである。いかしものではをに至、人間の別でなどかの中で一ばんまでれている。というかとも意味してはいない、それを17世代の世界主義をからないはまながえる。人間という/40の多かは、生物の中ででくらして世界とれて、ないな生物であるからならに変して、多知るの世界を教をな、汗らなに世界とした。うなを製造したようにも、やはりこうしてはままから、3のままらけつかれていまなったろうか。

20世紀のわれわれば、ははることを致りまずりにより頭にこれるわけにはゆかまい、 悲劇で本とはいいないが、11世紀が実勢をすって、そっと人間の安実に変い入らわばまらまい、なしてそう1度、人間の信意がけるおりまかは必ばまらない。

ちまえて自然にかける人間の注意、というようなのでの号書の仕方で、無いかる人間のの言葉がすかでまるようか、人間を指本用に一人大けとり寄して、発見して、ほなの節わかり同にならかところんなさい、この設定でからの、すまだらけのは何をしたがないれているをどというのは、人間だけより適用しまいる無にれる、たかとなれば、151/10の生物としての人間は、どうえなって犬・猫にど、方るな在である、自己にかける人間か/養鼻生であるまんで、といてまい思いるがいである。

そうまると、人間が学業のままで、これではらばらり生活をしていたのでは、犬は有量かの生活をでうみをいから、人間はその社会生活を発売ですようにまったのでという。 変は、こづけれていらないが、それでは従来の生物のでも対象といたははある 立めよりは、より人間の安全はととられている。

312、人間はその社会生活を、子養、ま向の状態なら、今日をまるうま文明の状態はまで発表されまたという社会世に高は、わらを放弃といて生物性化活力の異るよう高から、存在にいたのでする。個体の世紀と社会の世紀とは、

和とてようこととあるけれてき、また10はだけがけにして社会のははそれからの 10はははいとしまいで、社会だけがせによるいなともうでよいから、この二つのせんは、 一度は8110のものと兄をしてなくのかよいよあるう。

しれるはこれが、いばいばう最られてる、大となが文の多人と素は人ということ、ととに人」はよるはなと、ならのよのちかいは、人間とれたのちかいはなってかりになってかりになってからないであるから、そのちかいはなかるに、社会におけるのめ人とまるないからないである。そのちかいはなかるに、社会におけるの人とまるないである。そのちかいなるくるとののように不える。からいことかく人が知る任务ないといばでは大人程度によるなか、人が人がなるというには、できま人程度によるなか、人があるとなる方か。

人校のようま生物ではいり同様と、文ののま同というにようを社会はいり同様とようこのように記録がになからもちかまらば、その全国セメカニズムを、西名のあいたでもかがっているが、これをいるのかと その中ない、生命はいに同じていた、が一かいにますでにいくつかのるうだか、号男をいてまな、裏うでのかるようアタに接入されられつかる。それにものかのようなななばいにに同るのかが、いまなにノタ世にから、くの社を登場的に対しないます。

場がまます。 ちちつ人のからあまめるではまれ、大のみといえとで、このちの手であれて人をくいては、体のななまいであるで、このまで、社会ははのからき、これを対会になけるのからのからははまで、 色えずることができるのであるであ、かれかればとはで、かどれかける人間のはきではまく、人間の有着のも面の同様として、「社会になける人間のはき」、モモを「の後れずできてある

12、神気がかける人のは、また社会のおける他を生物を文を見まれることによって、 はいかってるたには多がけられる、これをしては、人のの社会ははに関するいなをる 事がま、人のの状件による自己のは色がみといる。ついこを中でのかれたるところとは そうないであるう、ただが気をことに、年代のかける生物のる可能、おるいは生物を会 の研究というそのか、いまようやくお傷についたばかりである。ということである。またなばに クジーケインは、ほたにころも付きの中にまたれるであるうな。